

SALT SCIENCE SYMPOSIUM 2023

# 海水資源の利用・ その歴史そして未来

2023.10.13 [金]

14:00▶17:15

13:45配信開始

参加  
無料

オンライン配信

## ■参加方法

講演はオンラインで配信します。参加希望者は事前にお申込み下さい。

申込みサイトは、財団のHPに開催1ヶ月前に掲載します。

<https://www.saltscience.or.jp/>

## ■お問合せ先

〒106-0032 東京都港区六本木 7-15-14  
塩業ビル

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団  
シンポジウム係

Email [saltscience@saltscience.or.jp](mailto:saltscience@saltscience.or.jp)

Tel: 03-3497-5711 Fax: 03-3497-5712



公益財団法人

ソルト・サイエンス研究財団

# ソルト・サイエンス・シンポジウム 2023

## PROGRAM

### プログラム

	14:00	開会挨拶	川北 力	ソルト・サイエンス研究財団理事長
講演 1	14:05~14:50	塩を中心とした 海水利用の歴史	講演者：党 弘之 座長：滝山 博志	日本塩工業会技術部長 東京農工大学 教授
	14:50~15:00	休憩(10分)		
講演 2	15:00~16:00	ナトリウム電池の 現状と可能性	講演者：山田 淳夫 座長：斎藤 恭一	東京大学大学院 教授 千葉大学名誉教授
	16:00~16:10	休憩(10分)		
講演 3	16:10~17:10	製塩プロセスで濃縮される 未利用資源の 高度回収技術の開発	講演者：日秋 俊彦 座長：滝山 博志	日本大学生産工学部上席研究員・非常勤講師 東京農工大学 教授
	17:15	閉会		

日時：10月13日(金)14:00~ オンライン配信

### 講演者プロフィール

#### 党 弘之 (とう ひろゆき)

一般社団法人日本塩工業会技術部長。1975年久留米高専工業化学科卒業、同年日本専売公社入社、1988年日本たばこ産業海水総合研究所、1996年財団法人塩事業センター海水総合研究所、2005年同研究調査部、2010年同部長、2015年同退職、2017年秦野市役所会計年度職員を経て、2021年10月より現職。海水総合研究所においては、分析、固結、加工適性などの研究に従事。1954年生まれ。

#### 山田 淳夫 (やまだ あつお)

東京大学大学院工学系研究科教授。1988年筑波大学 第三学群 基礎工学類卒業、1990年筑波大学 大学院工学研究科 物理工学専攻、1990年ソニー中央研究所研究員、1996-1997年テキサス大学客員研究員、2000年ソニーフロンティアサイエンス研究所研究室長、2002年東京工業大学准教授、2009年東京大学教授、2012-2022年京都大学拠点教授(兼任)、2016-2022年京都大学元素戦略研究拠点 副拠点長(兼任)。Advanced Energy Materials誌 Editorial Advisory Board、経済産業省 蓄電池最先端生産技術導入・開発促進審査会委員、Chemical Communications誌 Editorial Advisory Board、Batteries and Supercapacitor誌 Editorial Advisory Board、日本固体イオニクス学会 理事幹事、現在科学技術振興機構研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)第3分野アドバイザー。1965年生まれ。

#### 日秋 俊彦 (ひあき としひこ)

日本大学生産工学部上席研究員・非常勤講師。1979年日本大学理工学部工業化学科卒業、1985年日本大学大学院理工学研究科工業化学専攻博士後期課程修了。1985年日本大学生産工学部着任。副手、助手、専任講師、助教授を経て2002年教授、2020年定年により現職。分離技術会:2014-2018会長、2019年よりフェロー。日本海水学会:2014年より評議員、2020年より海水資源・環境研究会代表。化学工学会:2006-2008基礎物性部会部会長。高圧ガス保安協会:2007年より検定分科会主査。1955年生まれ。